

2013年11月19日

2013年度 上期決算概要と 通期業績見通し

第152期上期 【2013年4月1日～2013年9月30日】
株式会社 A D E K A 代表取締役社長 郡 昭夫

1. 2013年度上期 連結業績
2. 2013年度 業績予想
3. 事業施策
4. コア事業の規模拡大と
成長事業, 新規事業の育成
5. ご参考
 - 海外売上高

2013年度上期 連結業績の概要



連結

(単位：億円)

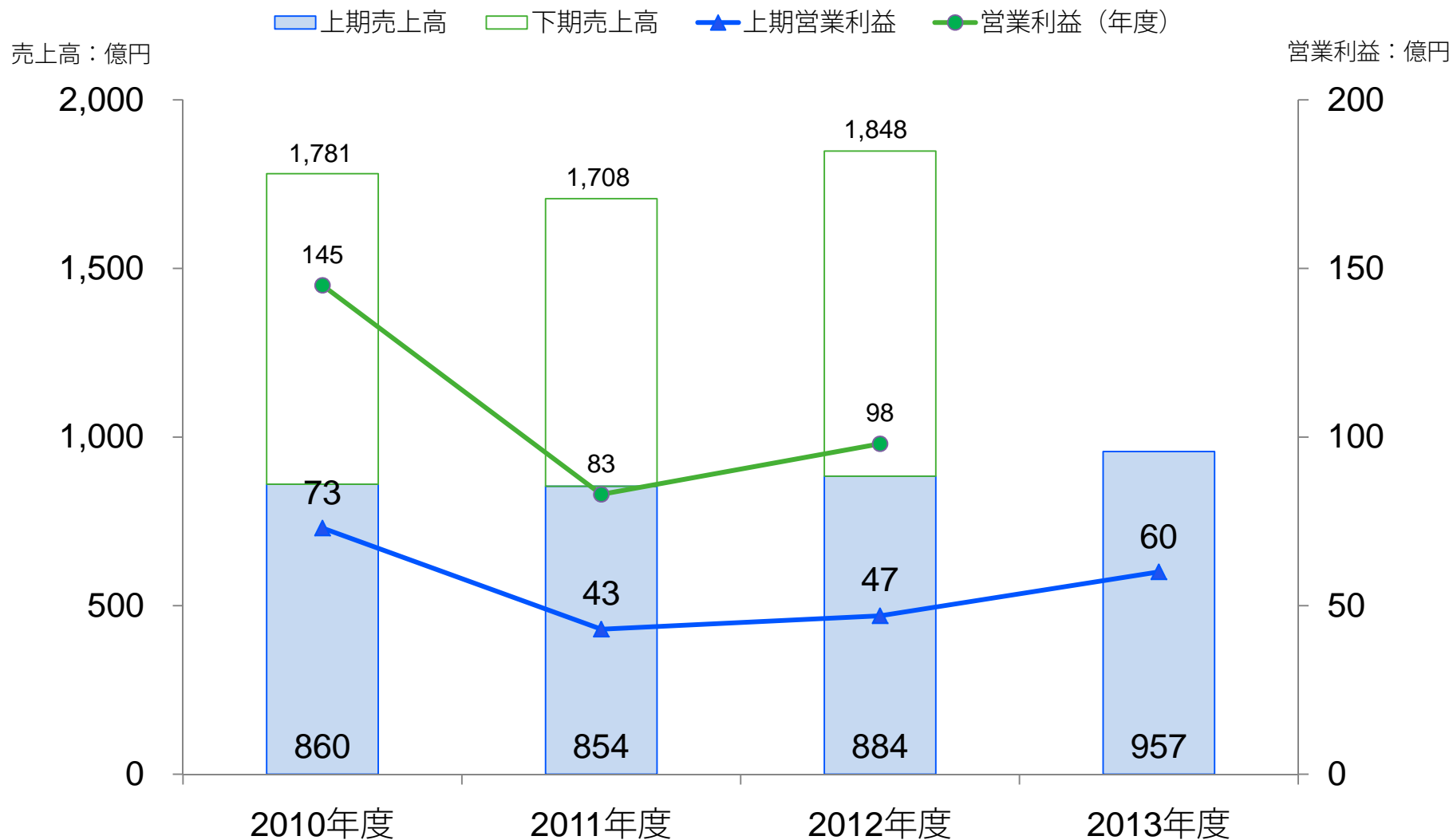
	2012年度上期	2013年度上期	増減	増減率 (%)
売上高	884	957	73	8.3
営業利益	47	60	13	28.9
経常利益	44	63	19	42.6
四半期純利益	24	42	18	75.2
1株当たり 四半期純利益 (円/株)	23.3	40.8		
配当金 (円/株)	11	11		

- 海外を中心に自動車や化粧品向けの高機能製品が大きく伸長し、国内では食品が堅調に推移したことにより、前年同期に比べ増収増益となった。
- 中期経営計画「STEP 3000」の二年目となる今年度は、事業領域の拡大・強化に向け取り組み、ブラジル現地法人及び台湾現地法人台北事務所の業務開始、中国でのプラスチック用酸化防止剤の増設、韓国での高誘電材料生産体制強化など、将来の成長に向けた海外投資を戦略的に推し進めた。

連結業績推移



連結



2013年度上期 連結業績（セグメント別数値）



(単位：億円)	2012年度上期	2013年度上期	増減	増減率(%)
売上高	884	957	73	8.3
化学品	602	670	68	11.3
情報・電子	95	93	△ 2	△ 2.2
機能化学品	418	492	74	17.8
基礎化学品	88	83	△ 4	△ 4.9
食品	257	266	9	3.8
その他	25	20	△ 4	△ 17.7
営業利益	47	60	13	28.9
化学品	38	47	9	23.9
情報・電子	13	13	△ 0	△ 4.8
機能化学品	25	37	12	49.2
基礎化学品	△ 0	△ 3	△ 2	-
食品	5	10	4	83.6
その他	2	2	△ 0	△ 18.6

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

連結

情報・電子 (減収・微減益)

1. 半導体材料は、スマートフォンやタブレット端末の需要拡大に伴い、最先端の半導体メモリに使われる高誘電材料などの販売数量は高い水準で推移したが、価格競争により販売価格が低下した。
2. プリント基板用のエッチング薬剤は、国内需要の減少と価格競争の影響を受けて、低調に推移した。
3. 光学フィルムやフォトレジストに使用される感光性材料は、競争力の高い独自製品が伸長した。

(単位：億円)

	2012年度上期	2013年度上期	増減
売上高	95	93	△ 2
営業利益	13	13	△ 0

連結

機能化学品（増収・増益）

1. 樹脂添加剤は、北米やアセアン地域などでの自動車生産の拡大に伴い、造核剤や光安定剤など高機能添加剤を中心に伸長した。
2. 界面活性剤は、国内外において化粧品材料と塗料用添加剤が伸長した。
3. 潤滑油添加剤は、自動車の省燃費に対する要求の高まりと、海外における新規顧客の獲得などにより、高い水準で推移した。
4. 機能性樹脂は、海外は堅調に推移したが、国内の需要低迷により総じて低調に推移した。

（単位：億円）

	2012年度上期	2013年度上期	増減
売上高	418	492	74
営業利益	25	37	12

連結

基礎化学品（減収・営業損失）

1. 基礎化学品全体で原材料及び燃料価格上昇を製品価格に反映できず苦戦した。
2. プロピレングリコール類などは、国内需要が減少し低い水準で推移した。
3. 過酸化水素及びその誘導品は、紙パルプをはじめとする国内市場の低迷により販売数量が低調に推移した。

（単位：億円）

	2012年度上期	2013年度上期	増減
売上高	88	83	△ 4
営業利益	△ 0	△ 3	△ 2

連結

食品（増収・増益）

1. 円安による原材料価格の上昇などにより厳しい状況であったが、継続的なコスト削減への取り組みを実施した。
2. アロマーデシリーズ（バター風味豊かなマーガリン）やみずみずしくて口溶けの良いホイップクリームなどの高機能製品の増販が寄与した。

（単位：億円）

	2012年度上期	2013年度上期	増減
売上高	257	266	9
営業利益	5	10	4

2013年度 業績予想



連結

(単位：億円)

	2012年度実績		2013年度予想		年度比増減
	上期		上期		
売上高	884	1,848	957	2,000	151
化学品	602	1,259	670	1,400	140
情報・電子	95	200	93	200	0
機能化学品	418	886	492	1,025	138
基礎化学品	88	171	83	175	3
食品	257	535	266	555	19
その他	25	53	20	45	△8
営業利益	47	98	60	125	26
化学品	38	73	47	98	24
情報・電子	13	27	13	29	1
機能化学品	25	49	37	73	23
基礎化学品	△0	△3	△3	△4	△0
食品	5	19	10	22	2
その他	2	5	2	5	0
経常利益	44	113	63	128	14
当期純利益	24	76	42	86	9
1株当たり当期純利益	73.4円		83.2円		
配当金	11円	22円	11円	22円	

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

情報・電子

- 半導体向け材料は、DRAM・NAND・ロジック向けに、高誘電材料を中心とした各種成膜材料などの拡販に注力していくとともに、新製品を創出し、業容拡大を図る。
- 高機能感光性材料は、光学フィルム用途や半導体レジスト用途など、事業領域を拡大させるとともに、シェアアップを狙う。

機能化学品

- 樹脂添加剤は、グローバルでの生産・販売体制の更なる強化を図る。海外を中心とした高機能製品や新製品の販売拡大に加え、用途展開を加速する。新設した中東、米国、ブラジル子会社の早期戦力化を図る。
- 潤滑油添加剤は国内外で新規採用拡大を狙う。反応性乳化剤及び香粧品向け素材などは海外を中心に拡販に注力する。
- 機能性樹脂は、水系や電材樹脂など特徴ある製品の市場開発を進める。

基礎化学品

- 安定的な収益を得られる事業構造に転換し、プロピレングリコール類、過酸化製品の利幅管理を徹底して収益改善を図る。

食品

- 国内は、おいしさや使いやすさを追求した新製品や戦略製品の拡販に注力し、更なるシェア拡大を図る。一方で、品種統合などコスト削減を推進する。
- 新工場建設中のマレーシアおよび、中国、シンガポール子会社との連携を図り、販売組織の強化や製品の拡充など海外展開を加速する。

コア事業の規模拡大と 成長事業，新規事業の育成

➤ グローバル競争力の強化 ～海外11か国14拠点到展開～

【最近の事業展開】

- 2012年3月 UAE
:ワンパック顆粒添加剤プラント稼働
- 2012年6月 米国
:安定剤などの製造販売会社を買収
- 2012年6月 日本
:グローバルテクニカルセンターとして
浦和に新研究棟竣工
- 2013年4月 ブラジル
:販売会社の営業開始
- 2013年7月 中国
:高性能酸化防止剤プラント完成



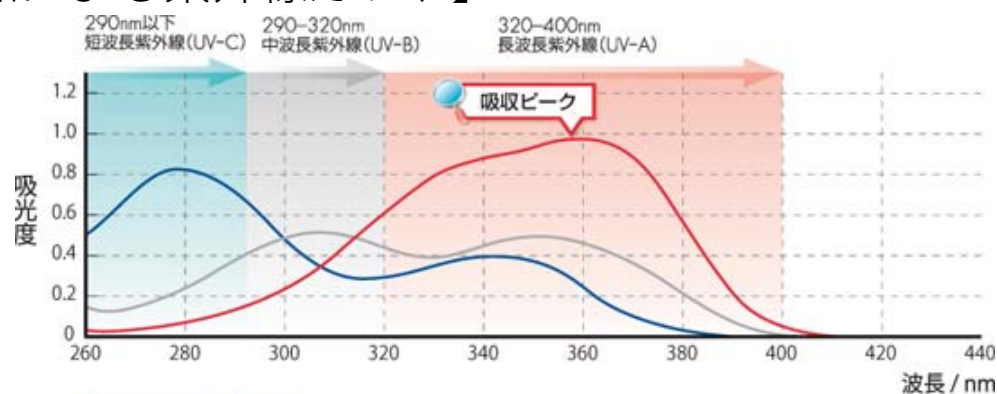
➤ 重点製品の拡大:

- 酸化防止剤、難燃剤、造核剤、光安定剤、塩ビ用安定剤、改質剤等の製販体制強化
- 既存設備も高稼働状況
 - 縮合リン酸エステル系難燃剤「アデカスタブFP-600」は中国・台湾のプラントでフル生産体制
 - ポリオレフィン向けイントメッセント系難燃剤「アデカスタブFP-2000シリーズ」好調
 - 中東でのワンパック顆粒添加剤のプラントもフル稼働で、増設を決定

➤ 新製品の開発促進

- 環境調和型製品など、世界で通用する独創性・新規性のある樹脂添加剤の創出
 - HP-310(液状リン系酸化防止剤)…玩具用途など
規制が強まっている化学物質(フェノール)を含まず、少量で優れた加工時の安定性の付与、色調の維持を可能にする
 - NA-05(PET用造核剤)
ポリエチレンテレフタレート(PET)の強度・熱変形耐性などを向上させる
 - LA-F70(長波長紫外線吸収剤)…自動車の外・内装材、サングラスなど
保留性と光安定性に優れ、有機物質の光劣化に影響のある、UV-A領域(320nm-400nm)の紫外線吸収能に優れている

【LA-F70添加による紫外線カット】



- LA-F70**
当社オリジナル トリアジン系新規紫外線吸収剤
- LA-31**
高分子量型ベンゾトリアゾール系紫外線吸収剤
- LA-46**
当社オリジナル トリアジン系新規紫外線吸収剤

➤ 国内基盤強化:

【高機能製品の増販】 市場ニーズに合わせた製品群

- アロマゴールド: 独自素材を活用した発酵バターコンパウンドマーガリン
特徴: 良質でしっかりしたバター風味



- ソシエル: 植物性マーガリン
特徴: バター風味や小麦など素材本来の風味を引き立てる



- エクストラオリンピア: 折込マーガリン
特徴: 焼き立ての香りや味わいが持続する

- ピュアブレンドホイップ: 純生クリームブレンド用ホイップクリーム
特徴: 純生クリームのおいしさを活かし、風味となめらかな食感を持続



➤ 海外展開の加速：

■ アジアでの展開を加速

- ADEKA (SINGAPORE) PTE.LTD(シンガポール)、
艾迪科食品（常熟）有限公司(中国)、
ADEKA FOODS ASIA SDN. BHD. (マレーシア)、
ADEKAとの連携により、伸長著しいアジア市場において販売を拡大
- マーケティング機能強化と、販売対象各国の嗜好性、機能、使用環境に適した製品の拡充

■ 海外子会社の事業展開

- 艾迪科食品（常熟）有限公司は、売上と利益の拡大
- ADEKA FOODS (ASIA) SDN. BHD.を設立、工場建設中(2014年7月竣工予定)



【ADEKA FOODS (ASIA)事務棟外観の完成予想図】

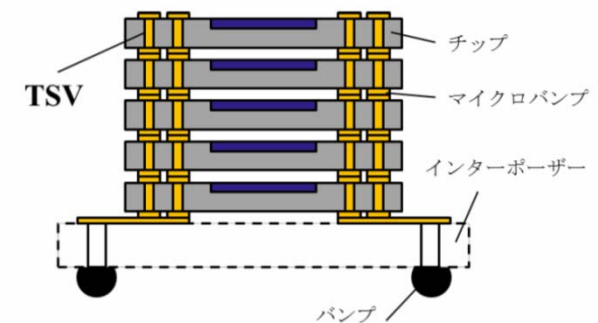
➤ 半導体向け材料

- 半導体メモリ(DRAM)向け高誘電材料のトップシェア維持
 - ADEKA KOREAの生産体制強化

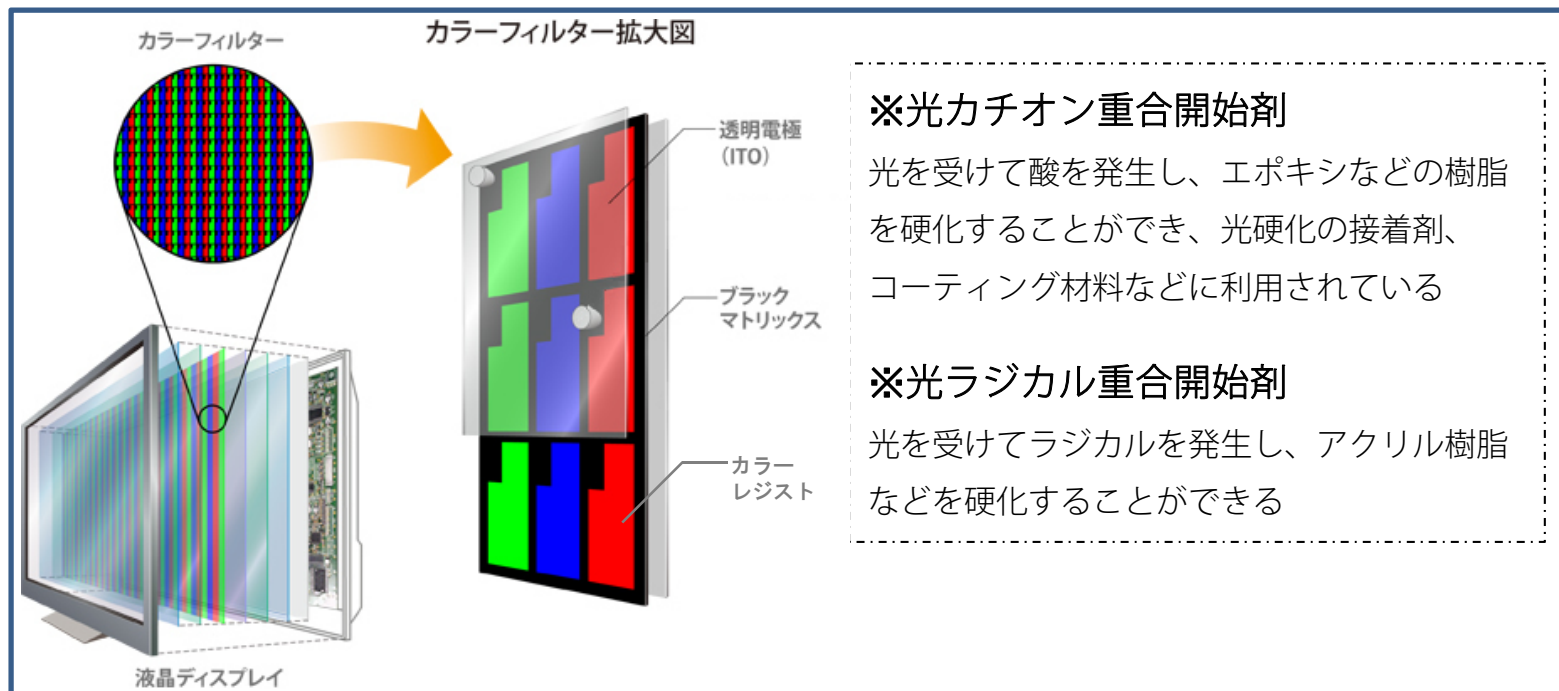
- DRAMからNAND、ロジック半導体へ事業領域拡大
 - ADEKA KOREA R&Dセンターでの次世代成膜材料の開発

- 半導体レジスト向け材料の拡大
 - 光酸発生剤の生産能力増強(千葉工場)

- TSV(Through Silicon Via:シリコン貫通電極)形成用めっき液の開発
 - 硫酸銅ベースの一剤型添加剤で、様々なビア径・深さのTSVに対して微細なボイド(空洞)や亀裂などがない高速埋め込みを実現



- スマートフォン、タブレットPC市場向け材料をターゲットとしたディスプレイ関連材料
 - 光学フィルム用感光性材料の拡大
 - カラーフィルター用の重合開始剤※や、タッチパネル用ITOエッチング薬剤の拡販

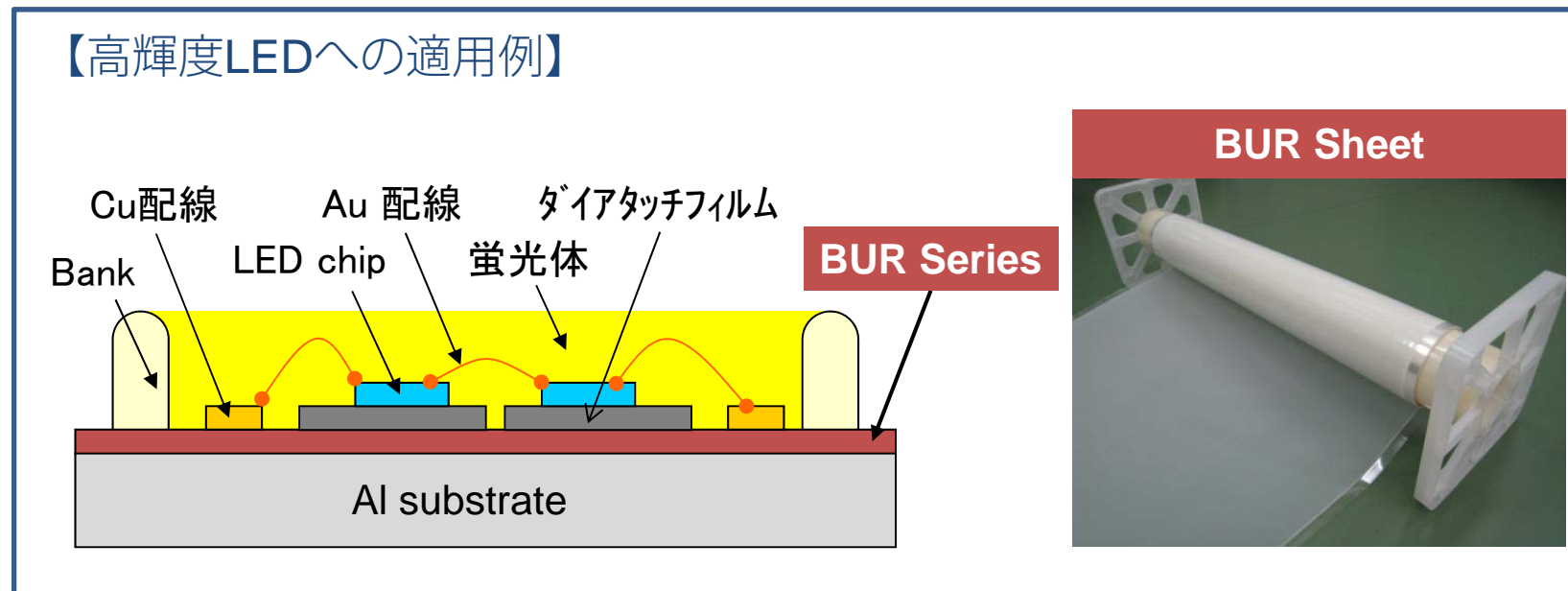


➤ 高耐熱・高放熱接着シート

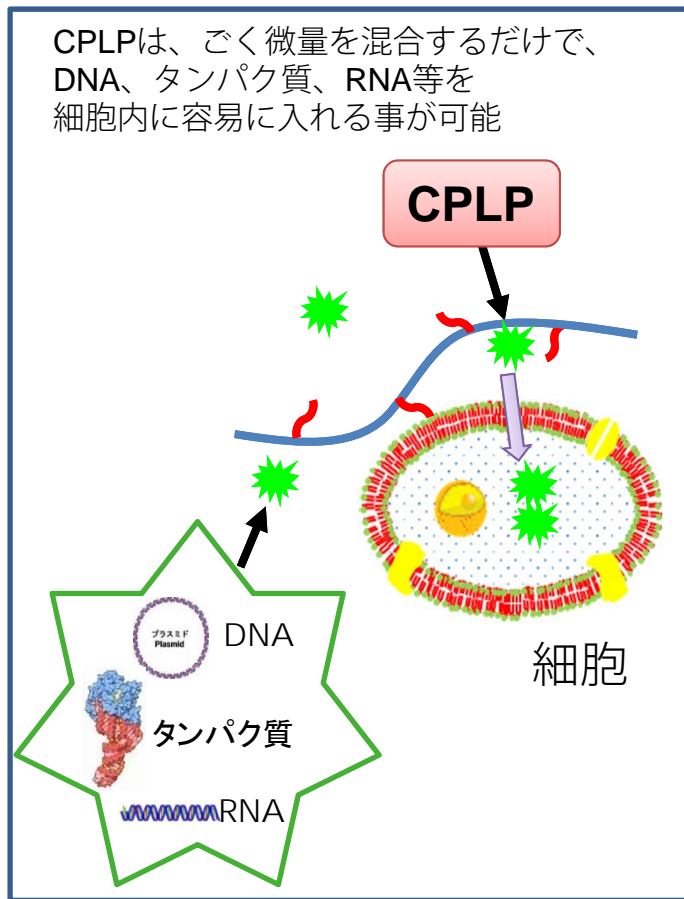
■ 特徴:

- パワー半導体や高輝度LEDの実装に必要とされる高耐熱、高熱伝導、高耐電圧、強接着を実現
- 製品シートはしなやかな柔軟性があり、ハンドリング性にも優れる

適用製品例：パワー半導体モジュール、高輝度LEDなど



➤ 膜透過ペプチド固定化ポリマー (CPLP: Cell-Penetrating Peptide-Linked Polymer)



応用

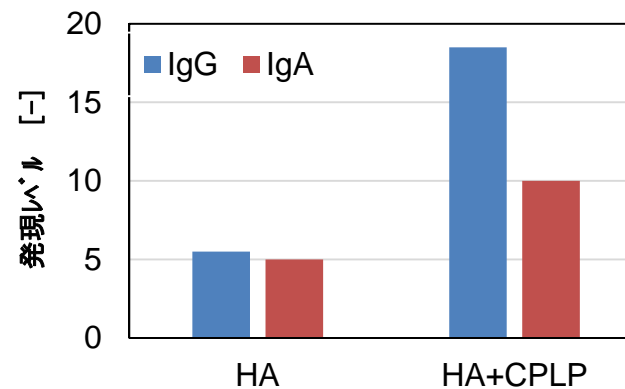
トランスフェクション材料

遺伝子やタンパク質を細胞内に入れて、細胞を機能化し、医薬品、iPS細胞の作製を行う

応用

インフルエンザワクチンの経鼻投与

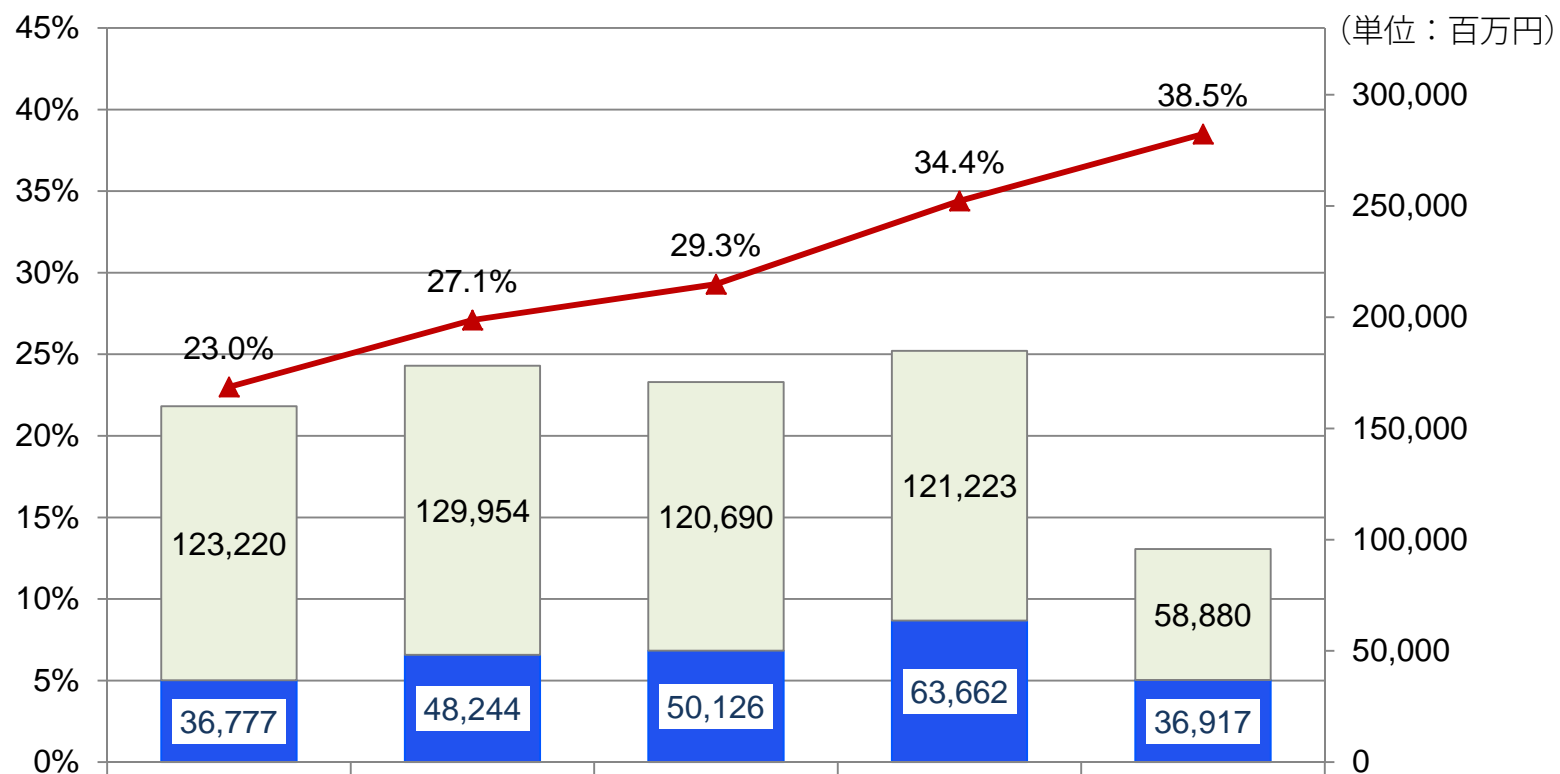
CPLPとインフルエンザHAワクチンを混合して鼻粘膜に噴霧することにより、体内に抗体(IgG)を誘導出来るだけでなく、感染を予防する抗体(IgA)を粘膜に誘導することに成功



**結実させよう
成長戦略**

**加速させよう
STEP3000**

海外売上高 (ご参考)



	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度上期
国内売上高	123,220	129,954	120,690	121,223	58,880
海外売上高	36,777	48,244	50,126	63,662	36,917
海外売上高比率	23.0%	27.1%	29.3%	34.4%	38.5%
売上高	159,997	178,198	170,817	184,885	95,797

2013年度上期 決算説明補足資料

- I. 連結決算補足資料
- II. 経営指標等
- III. ご参考
 - 単独・連結子会社の決算概要
 - A D E K Aグループ概要（連結子会社・持分法適用会社）
 - 事業区分別主力製品

取締役執行役員 富安治彦

I-1. 連結貸借対照表



(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2013.3.31現在)	当第2四半期末 (2013.9.30現在)	前年度末比増減
資産の部			
流動資産 ①	116,293	118,446	2,153
固定資産	106,311	110,929	4,617
有形固定資産 ②	71,983	74,151	2,168
無形固定資産	3,471	3,585	114
投資その他の資産 ③	30,856	33,192	2,335
資産合計	222,604	229,375	6,771
負債の部			
流動負債 ④	55,099	54,347	△ 751
固定負債 ⑤	30,277	31,317	1,040
負債合計	85,376	85,665	288
純資産の部			
株主資本	128,260	131,241	2,980
資本金	22,899	22,899	—
資本剰余金	19,925	19,925	—
利益剰余金	85,660	88,640	2,980
自己株式	△ 224	△ 225	△ 0
その他の包括利益累計額	4,819	7,743	2,924
その他有価証券評価差額金	1,868	3,046	1,178
土地再評価差額金	3,697	3,794	97
為替換算調整勘定	△ 746	902	1,648
少数株主持分	4,147	4,725	578
純資産合計	137,227	143,710	6,482
負債及び純資産合計	222,604	229,375	6,771

POINT①

流動資産の増加

現金及び預金の増加	4,896百万円
有価証券の減少	△3,998百万円

POINT②

有形固定資産の増加

建物及び構築物の増加	1,262百万円
------------	----------

POINT③

投資その他の資産の増加

投資有価証券の増加	1,828百万円
-----------	----------

POINT④

流動負債の減少

支払手形及び買掛金の減少	△3,238百万円
短期借入金の増加	2,082百万円

POINT⑤

固定負債の増加

長期借入金の増加	757百万円
----------	--------

注1) 金額は百万円未満を切り捨てて表示 注2) 有形固定資産の減価償却累計額 142,249百万円

I-2. キャッシュフロー計算書 (要約)



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2012年4月1日 至 2012年9月30日)	当連結会計年度 (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ①	6,572	6,039
投資活動によるキャッシュ・フロー ②	△7,196	△2,149
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,914	399
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	831
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,345	5,121
現金及び現金同等物の期首残高	25,755	29,210
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,100	34,332

POINT① 営業活動による資金の収入減は、税金等調整前四半期純利益の増加及び売上債権の減少による収入増を上回る仕入債務の減少による支出増が主な要因である。

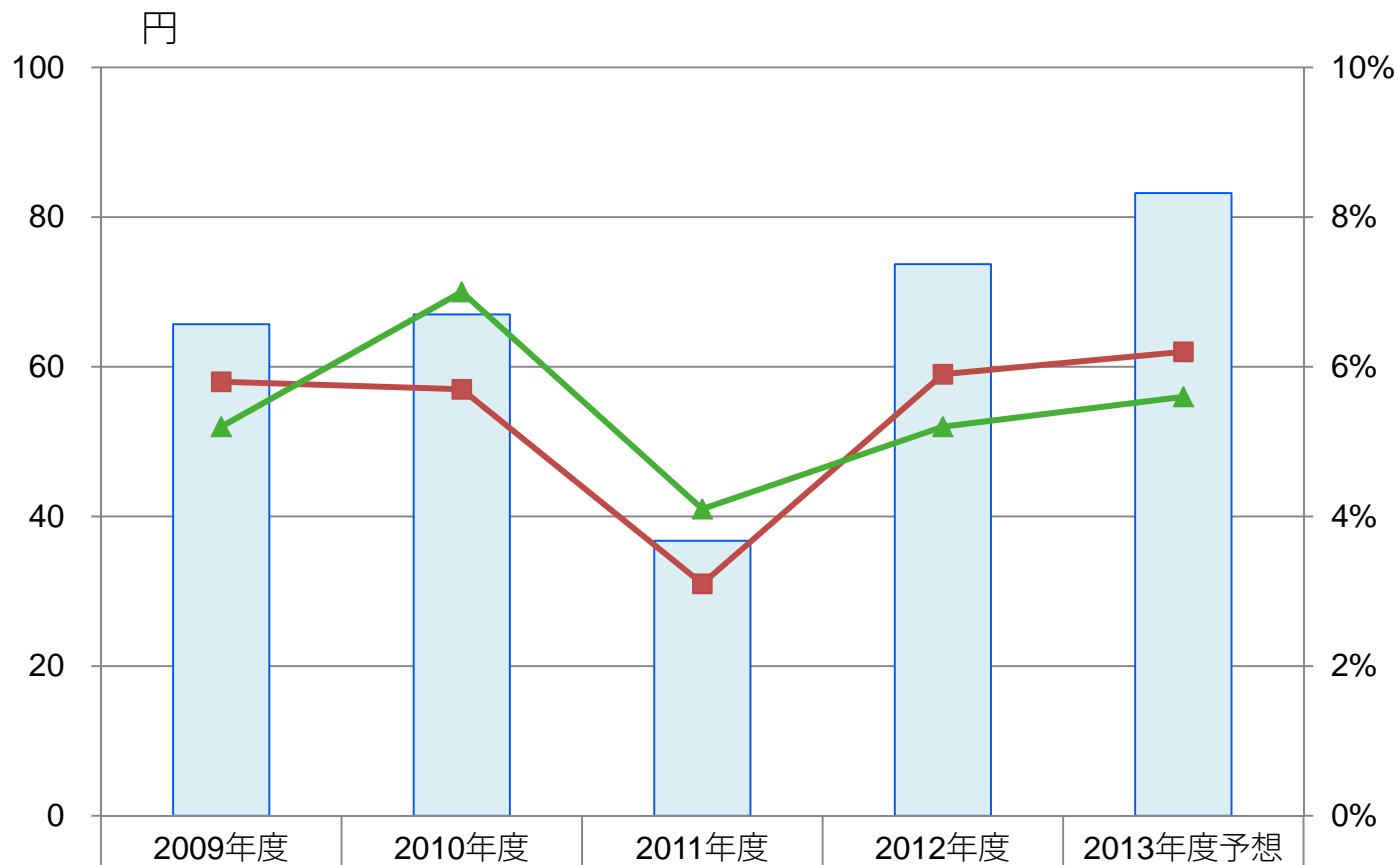
POINT② 投資活動による資金の支出減は、有価証券の売却等による収入減を上回る有価証券の取得による支出減が主な要因である。

注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示

II-1. 収益性



連結

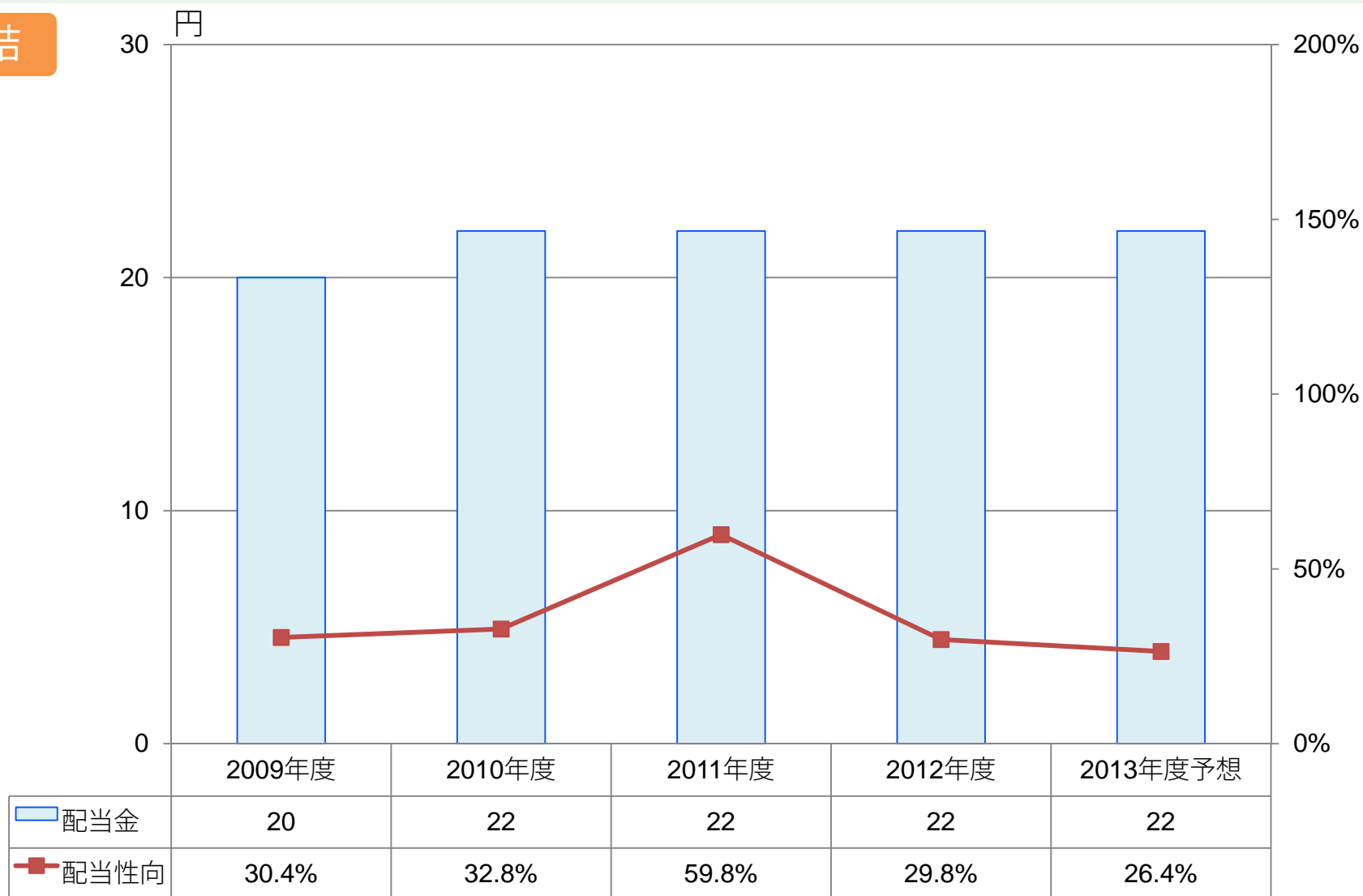


■ EPS (1株当り当期純利益)	65.7	67.0	36.8	73.7	83.2
■ ROE (自己資本当期純利益率)	5.8%	5.7%	3.1%	5.9%	6.2%
▲ ROA (総資産経常利益率)	5.2%	7.0%	4.1%	5.2%	5.6%

II-2. 配当金、配当性向



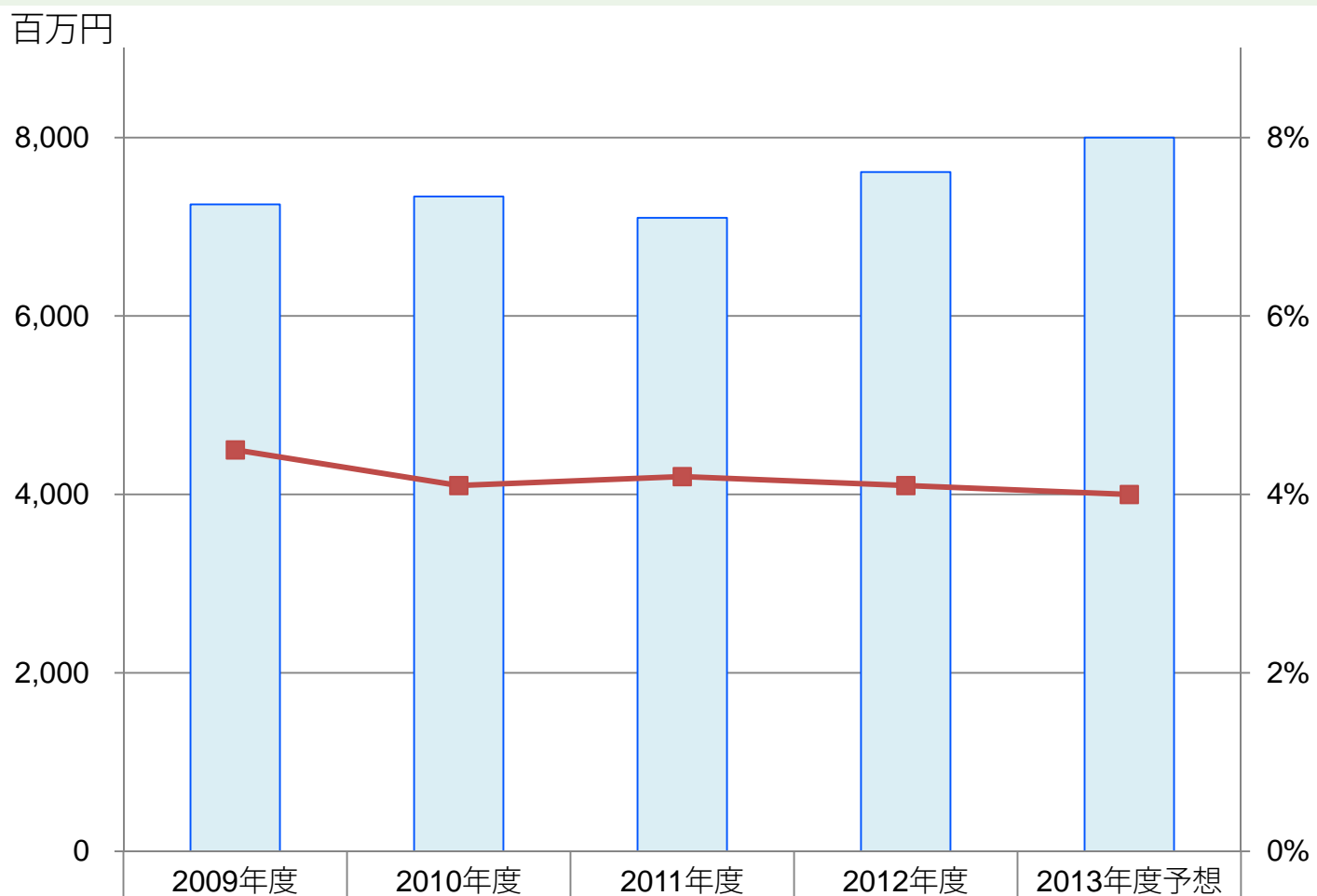
連結



II-3. 研究開発費



連結



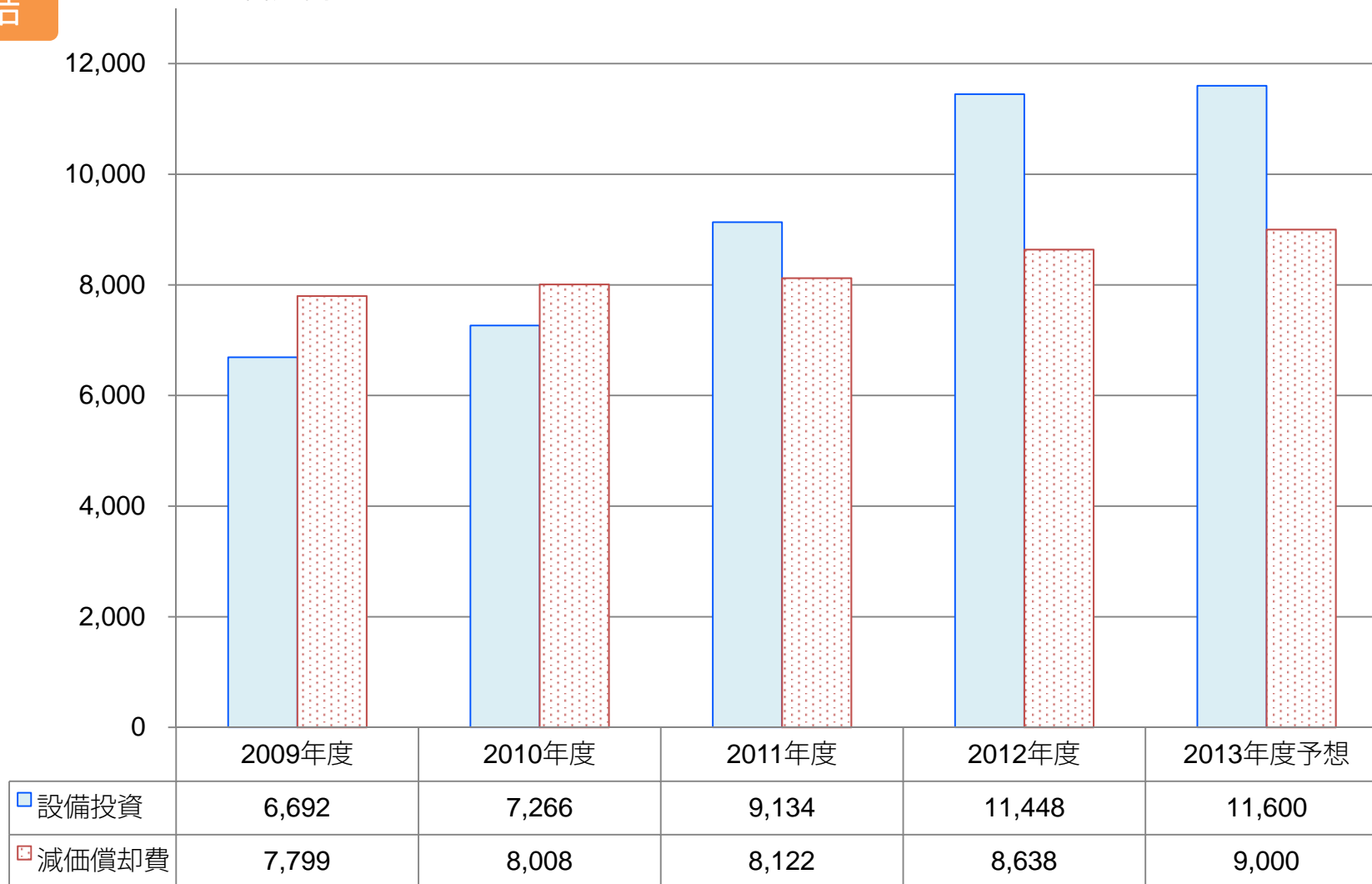
研究開発費	7,251	7,339	7,101	7,614	8,000
売上高研究開発費比率	4.5%	4.1%	4.2%	4.1%	4.0%

II-4. 設備投資



連結

百万円

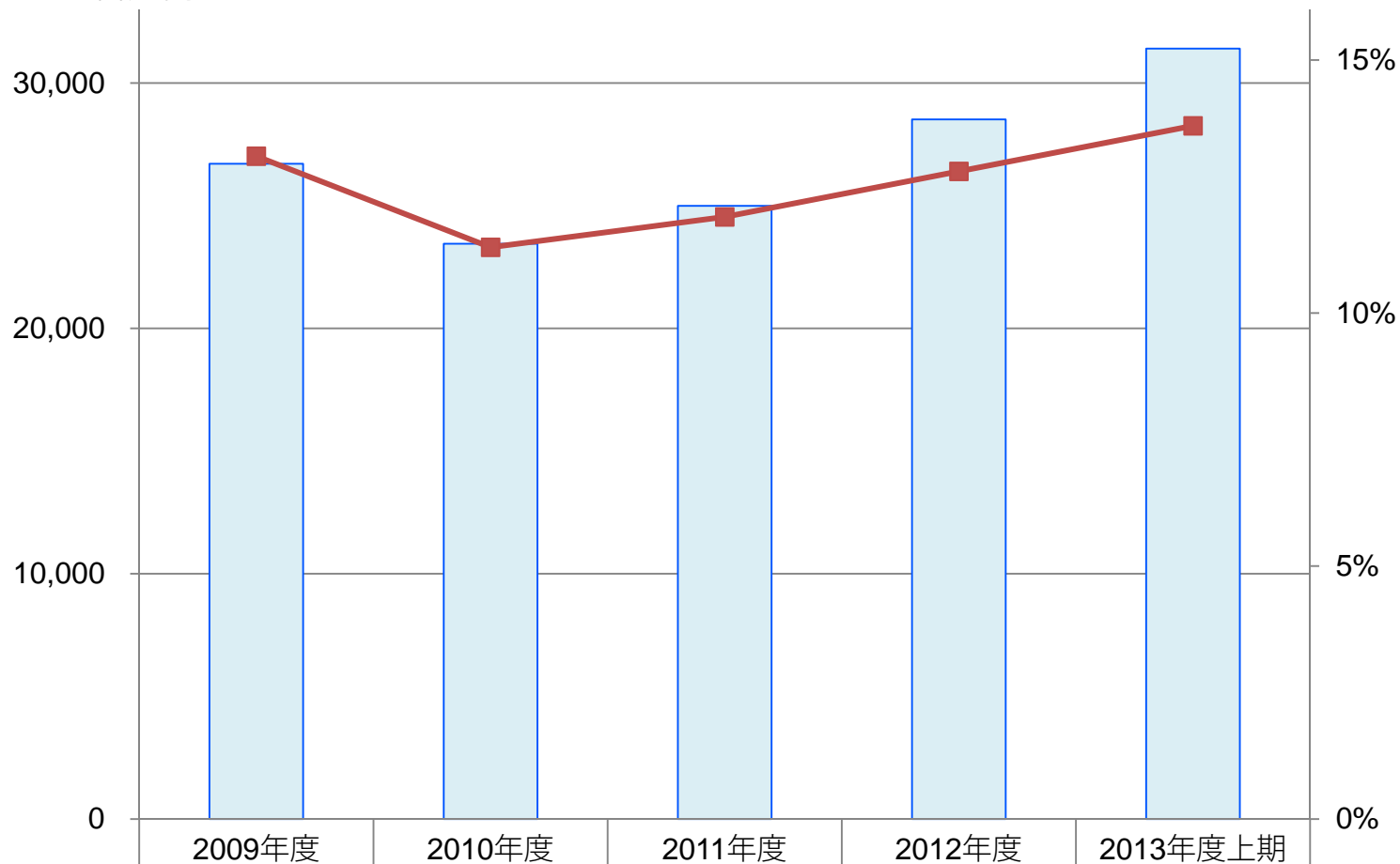


II-5. 有利子負債



連結

百万円



有利子負債	26,707	23,446	24,992	28,513	31,399
有利子負債依存度	13.1%	11.3%	11.9%	12.8%	13.7%

III-1. 単独・連結子会社の決算概要 (2012年度上期)



(単位：億円)

単独決算				
	2012年度 上期	2013年度 上期	増減	増減率(%)
売上高	570	570	△0	0.0
営業利益	29	36	6	20.9
経常利益	29	37	8	26.8
四半期 純利益	15	24	8	53.7
1株当たり 純利益	15.2	23.4		

国内 (10社)				
	2012年度 上期	2013年度 上期	増減	増減率(%)
売上高	345	336	△8	△2.4
営業利益	5	5	0	4.2

海外 (14社)				
	2012年度 上期	2013年度 上期	増減	増減率(%)
売上高	344	457	112	32.8
営業利益	13	20	7	53.9

連結調整 (消去他)		
	2012年度 上期	2013年度 上期
売上高	△375	△406
営業利益	△1	△1

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
化学品	ADEKAケミカルサプライ(株)	104百万円	98.04 (間接所有3.61)	化学製品の販売、金属加工油等の開発、製造、販売
化学品	ADEKAクリーンエイド(株)	140百万円	100.00	業務用厨房用洗剤、工業用洗剤等の開発、販売
化学品	オキシラン化学(株)	600百万円	50.00	エポキシ系可塑剤等の製造販売
食品	ADEKA食品販売(株)	42百万円	100.00	製菓・製パン用食用加工油脂、その他食品原料等の販売
食品	(株)ヨンゴー	18百万円	90.69	製菓・製パン業務用資材の卸売
食品	ADEKAファインフーズ(株)	50百万円	100.00	マヨネーズ類、油脂加工食品類、魚介類を使用した加工製品の製造販売
食品	上原食品工業(株)	70百万円	100.00	フラワーペースト、餡類及びレトルト調理食品の製造販売
その他	ADEKA物流(株)	50百万円	100.00	当社物流の総元請、倉庫業、車輛等のリース
その他	ADEKA総合設備(株)	130百万円	100.00	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス
その他	ADEKALライフクリエイイト(株)	65百万円	90.00 (間接所有10.00)	不動産の売買、仲介、管理、損保・生保代理業、OA機器職域販売、ビル・社宅等の管理運営

セグメント	国名	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
化学品	米国	AMFINE CHEMICAL CORP.	1,600万USドル	60.00	樹脂添加剤の製造・販売
化学品	台湾	長江化学股份有限公司	3,000万NTドル	50.00	樹脂添加剤及び特殊可塑剤等の販売
化学品	韓国	ADEKA KOREA CORP.	150億ウォン	100.00	化学製品の製造・販売
化学品	シンガポール	ADEKA (ASIA) PTE.LTD.	80万USドル	100.00	化学製品の販売
化学品	ドイツ	ADEKA Europe GmbH	50万ユーロ	100.00	化学製品の販売
化学品	フランス	ADEKA PALMAROLE SAS	300万ユーロ	90.00 (間接所有90.00)	樹脂添加剤の製造・販売
化学品	台湾	台湾艾迪科精密化学股份有限公司	2億NTドル	100.00	液晶パネル関連薬剤の製造・販売、化学製品の輸入販売
化学品	中国	艾迪科(上海)貿易有限公司	100万USドル	100.00	化学製品の販売
化学品	中国	艾迪科精細化工(上海)有限公司	2,050万USドル	100.00	樹脂添加剤、機能性樹脂、電子材料等の製造・販売
化学品	中国	艾迪科精細化工(常熟)有限公司	2,154万USドル	50.00	樹脂添加剤の製造・販売
化学品	タイ	ADEKA FINE CHEMICAL(THAILAND)CO.,LTD.	3億5000万バツ	81.00	化学製品の製造・販売
化学品	米国	AM STABILIZERS CORP.	850万USドル	60.00 (間接所有60.00)	樹脂添加剤の製造・販売
食品	シンガポール	ADEKA(SINGAPORE)PTE.LTD.	800万Sドル	90.00	食用加工油脂、冷凍パイ生地及び関連食品の製造・販売
食品	中国	艾迪科食品(常熟)有限公司	1,500万USドル	70.00	食用油脂、油脂加工食品の製造・販売

III-4. 持分法適用会社



持分法適用会社 2 社	資本金	出資比率	事業内容
日本農薬(株)	10,939百万円	24.17%	農薬等の製造販売
(株)コープクリーン	80百万円	46.88%	石鹼、洗剤等の開発、販売

※前第3四半期連結会計期間において、鹿島ケミカル(株)の株式を全株譲渡したことに伴い、持分法適用会社は、2社となりました

III-5. 事業区分別主力製品



事業区分		主要製品	
報告セグメント	化学品事業	情報・電子化学品	高純度半導体材料、電子回路基板エッチング装置及び薬剤、光硬化樹脂、光記録材料、画像材料、その他
		機能化学品	ポリオレフィン用添加剤、塩ビ用安定剤・可塑剤、難燃剤、エポキシ樹脂、ポリウレタン原料、水系樹脂、界面活性剤、潤滑油添加剤、厨房用洗浄剤、香粧品材料、その他
		基礎化学品	プロピレングリコール類、過酸化水素及び誘導品、工業用油脂誘導品、水膨張性シール材、珪酸ソーダ、その他
	食品事業	マーガリン類、ショートニング、チョコレート用油脂、フライ・調理用油脂、ホイップクリーム、濃縮乳タイプクリーム、フィリング類、冷凍パイ生地、マヨネーズ・ドレッシング、機能性食品素材、その他	
その他	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス、物流業、倉庫業、車輜等リース、不動産業、保険代理業、その他		

この資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および種々の前提に基づき作成したものであり、実際の結果は、今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。